



給食だより

社会福祉法人
虹福祉会
瀬戸こども園
2021年3月19日
土橋・松井

～子ども達の様子～

りす組(4歳児)

12～3月の目標

友だち同士で食材の話を楽しむ

りす組で過ごす日も残り少なくなりました。春からぞう組になる！最高学年になる！という気持ちもだんだん大きくなっています。現在りす組では、“食事の中の声の大きさはどのくらいが良いか”“椅子の正しい座り方はどうか”など、保育教諭の声かけのもと、食事マナーを改めて意識・継続できるように頑張っていますよ☆

給食やおやつの中には「今日のお肉は何の肉？」「この食べ物は何色(3色表の中)？」「どうやって作る？」など、保育教諭に質問する姿も見られるようになり、食べる事・作る事など食への興味がとても深まっている様子です。また、自分の好き嫌いもしっかり把握できており、苦手意識がある食材でも少し食べてみようという意欲も大きくなっていますよ！苦手な物を食べられると、「今日は食べられたよ！次も食べるね」と知らせてくれて、とても嬉しく思います(*^▽^*)

◇クッキングの様子◇

クッキングでは先日『サンドイッチ』を作りました。ゆで卵と生卵の違いは何か、調理方法を見たり殻をむいたりしながらみんなで考えましたよ。そして、包丁できゅうりやハムを切りました。“猫の手”もだんだん身に付いてきており、上手に切る子ども達でした♪具材をパンにはさんでいる際の表情は、真剣そのもの！自分達で作ったサンドイッチの味は格別で「おいしいね」「いっぱい食べたいね」「楽しかったね」と感想を共有する姿も見られました。4月からは、これまでのクッキングを活かしてさらに難易度を上げて行っていきますね。

